

パイプライン・プラスチック社、クラウスマッファイ・ベルストルフのパイプ押出成形ラインに追加投資

<2018年5月10日 ミュンヘン>

パイプライン・プラスチック社(アメリカ、テキサス州ウェストレイク)は、HDPE パイプ事業において施設拡張の一環として、クラウスマッファイ・ベルストルフに発注をしました。

この施設の拡張には、パイプライン・プラスチック・レバランド工場(テキサス州)とベルフーシュ工場(サウスダコタ州)の 1000mm パイプ押出成形ラインの増設が含まれています。

HDPE パイプ事業を拡大するトップメーカー

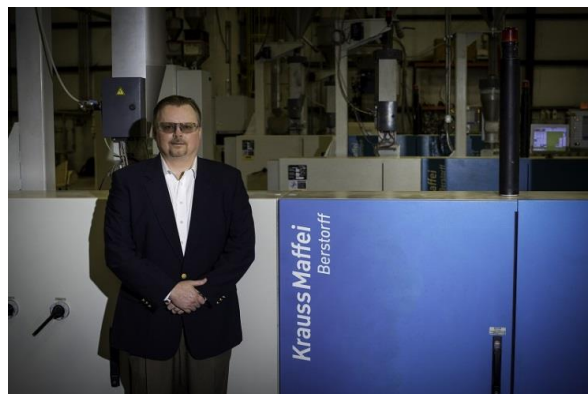
工業用水および市水道用高品質パイプシステムや、40 件もの実績がある石油およびガスシステムのトップメーカーであるパイプライン・プラスチック社は、オランダで開催された NPE 展示会においてクラウスマッファイ・ベルストルフ社と、表面が滑らかな HDPE 高圧パイプの完結押出成形ラインの契約を結びました。

この契約は、レバランドの製造ライン増設やアメリカ南東部に竣工予定の新工場を含む、たいへん大きな拡張計画の一環です。

パイプライン・プラスチック社の CEO フィッシャー氏は、次のように述べています。「クラウスマッファイ・ベルストルフとは長年一緒に仕事をしてきましたが、彼らの押出成形設備で大きな成功を収めてきました。当社のディケーター工場(テキサス州)には、性能と信頼性において我々の期待を上回る、同社の押出成形ラインが設置されています。レバランド工場は今年第4四半期末の稼働を予定しており、サウスダコタ工場の拡張は2019年始めの完成を予定しています。」

アメリカ南東部の新工場は、2019年の第3四半期の稼働を計画しています。

パイプライン・プラスチック社については、こちらをご覧ください。<http://www.pipe.us/>



パイプライン・プラスチック社 CEO フィッシャー氏